

2024 年 11 月 30 日

YYYY/MM/DD

独立行政法人日本学術振興会理事長 殿

To: President, Japan Society for the Promotion of Science

研究活動報告書

Research Report

1. 受入研究者/ Host researcher

受入研究機関・部局・職
Name of Host Institution, Department and Title 広島大学・大学院統合生命科学研究科・教授

受入研究者氏名
Host Researcher's Name 竹田 一彦

2. 外国人招へい研究者/ Fellow

所属研究機関・部局・職
Name of Institution, Department and Title カフルエルシェイク大学/Kafrelshiekh University・農学部/ Faculty of Agriculture・
教授/Professor of Pesticides Chemistry and Toxicology

外国人招へい研究者氏名
Fellow's Name DERBALAH Aly Soliman Hamed

3. 採用期間/ Fellowship Period

2024 年 10 月 1 日 ～ 2024 年 11 月 29 日

4. 研究課題/ Research Theme

Advanced remediation technologies of pesticides residues in wastewater with nanotechnology

5. 研究活動報告/ Research Report

(1) 研究活動の概要・成果/ Summary of Research Results

ナノ触媒粒子を用いた廃水中の農薬の分解に関する研究手法の検討、基礎技術の確立などについて議論し予備的実験の計画を立案した。また環境中での農薬の光分解における寿命推定の実験のデータ整理を行い、論文執筆を行った。さらにマイクロプラスチックに吸着した農薬に関する研究調査のレビューを行い、今後この分野でどのような研究が行えるか、どのような研究協力、共同研究が行えるか議論した。

(2) 主な研究発表（雑誌論文、学会、集会、知的財産権等）/ Main Research Publications

論文 2 本執筆中（2025 年前半に投稿予定）

(3) その他/ Remarks

なし